

BRIDAL New Wave テーマ 【1.5次会】

注目を集める、披露宴と二次会の中間的スタイル

「Lei wedding」は、結婚、という言葉が気になり始めたアナタに贈るブライダルマガジン。このコーナーでは、Lei wedding編集部から、ブライダルに関する旬な情報をお届けします。

さて今回は、最近話題の「1.5次会」について。

「1.5次会プラン」が好評のノースストリートクラブ。手作りウエディングを専任コーディネーターがサポートしてくれます



親族と友人、お披露目は別々にどちらもきちんともてなしたい

「1.5次会」とは、文字通り披露宴と二次会との中間的なスタイルで、海外やリゾートで挙式するカップルの増加とともに、このところ注目を集めています。

遠隔地での挙式の場合、参加者はどうしても親族やごく親しい友人のみ。そういったカップルが、後日あらためて知人・友人を招き披露宴を兼ねて行うのが、1.5次会と呼ばれるようになったわけです。そのため、披露宴ほど格式ばらず、2次会ほどカジュアルでもなく…というのが特徴。

特に関西は、結婚するカップルの約8%が海外挙式組と、全国平均（約5%）に比べて比率が高く、1.5次会の需要も多いようです。

また、1.5次会のもうひとつのパターンは、挙式の前に親族同士の食事会を開き、式の後に友人中心の、ややカジュアルな披露パーティーをする、というもの。世代や感覚の異なる親族と友人、どちらもきちんともてなしたいというカップルの、希望の表れといえるでしょう。それに、この方法なら親族も友人もどちらも式に出席でき、フラワーシャワーやアフターセレモニーにも参加してもらえるのが大きなポイントです。



ハワイやウエディングの帰国後のドタバタのレストランで、ニューオータニホテル

メリットはアレンジの多様さ
最近はホテルレストランも対応

披露宴よりカジュアルとはいえ、1.5次会では、ケーキ入刀やキャンドルサービスなどの演出をする場合がほとんど。新郎新婦は式と同様、タキシード&ウエディングドレスというケースが多く、会場選びにもそれなりの品格や雰囲気を求めるカップルが大多数とか。

このような傾向を踏まえ、レストランやパーティースペースはもとより、ホテルレストランでも1.5次会に対応するところが増えています。

フレンチやイタリアンの正餐にしたいのか、気軽な立食がいいのか、それとも照明や飾りつけなど演出にこだわるのか…。いろいろアレンジがきくのも1.5次会の利点。二人の希望やイメージに合うところをじっくり探してみてください。

毎月
15日発行

無料&送料も不要!
ブライダルマガジン
レイ ウエディング



Lei weddingは、ホテル・式場やドレス、ジュエリー、新生活準備まで、結婚準備に役立つ情報が満載のフリーマガジン。登録すれば、最長1年間12回、自宅に無料送付します。

申し込みはカンタン!

ウェブサイトでお申し込みください

<http://www.lei.tv>
阪神版申込フォームへGO!

問い合わせ ☎0120(08)4116
サンケイリビング新聞社 Lei wedding事務局